

生涯学習情報紙

2019

4月号



第304号 発行：大和村教育委員会事務局・中央公民館

大和っ子スクール「集落遺産探訪」

平成31年3月2日(土)に今年度最後の大和っ子スクール「集落遺産探訪」を開催しました。大和村内各小学校の児童生徒9名が参加しました。国指定の“大和浜のオキナワウラジロガシ林では、昔から生活に密着した遺産で、集落に近い山で、これだけの巨木群があるのは、神山として守り崇め、山から流れる水を生活用水として大事に利用してきた背景があることを村文化財保護審議員の中山昭二氏が説明しました。県指定の大和浜の群倉では、2月に葺替事業を実施した中村工務店の方々が丁寧に葺き替え方法を教えて下さいました。参加者から「倉の中に初めて入った。意外と広い。」などの感想がありました。教育委員会では、今後も村内の遺産巡りを通して子ども達へ先人の教えを伝えていく活動を行います。



高倉の内部



オキナワウラジロガシ前での記念写真

劇団四季ミュージカル鑑賞「王様の耳はロバの耳」を終えて

平成31年3月18日(月)奄美大島の小学5・6年生を対象に奄美文化センターで劇団四季によるミュージカル鑑賞がありました。村内小学生の感想文では、「歌声がすごくきれい」、「迫力のあるダンスでした」などがあり、生の舞台は、子ども達に大きな感動を与えたようです。文化芸術は心を豊かにします。鑑賞を終えての子ども達の感想文は、ミュージカルの楽しい情景が浮かぶものばかりでした。

4月23日～5月12日は『子ども読書週間』

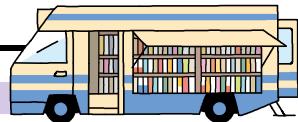
4月23日は『子ども読書の日』です。

これは、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために設けられました。この日を中心に、学校・地域・家庭を通じて、子どもの自主的な読書活動がより一層進められることが望まれています。公民館の図書を利用したりして、読書の習慣を身に付けてみませんか？

「1日20分読書」運動～いつも身边に1冊の本を～

「1日20分読書」運動は、全ての子どもが1日に少なくとも20分程度の時間を読書に親しませようという取り組みです。

家庭や学校ではもちろん、部活動や少年団活動の時、外出する時などにも、いつも身边に1冊の本があるという環境をつくり、読書の習慣を身に付けていくことが大切です。



家族と一緒に20分

朝読み夕読み20分

ジャンルを広げて20分

自分を見つめる20分

大和村公民館講座合同開講式案内

平成31年4月27日(土)大和村防災センターにおいて2019年度大和村公民館講座合同開講式を開催いたします。各世帯へ各講座の中込み用紙を配付しますので、この機会に生涯学習の一環として受講をお奨め致します。今回、新しい講座もございますので、習ってみたい講座がございましたら、ご記入下さい。

お問い合わせは、
大和村防災センター
大和村中央公民館担当まで
TEL0997-57-2311
申込み締切は、4月12日(金)です。



平成30年度も各種大会・研修会等で地域の方々に大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。2019年度も様々な場面で、皆様方のお世話になると思いますが、今後とも【人づくり・地域づくり・夢づくり】の社会教育活動に取り組んでいきたいと思います。